

計画の名称：荒尾駅周辺地区の再生

計画の成果目標：土地区画整理事業施行地区内の就業人口が11人（H28当初）から41人（R2末）に増加

○土地区画整理事業施行地区内の就業人口

従前：NRS（場外馬券売り場）11人

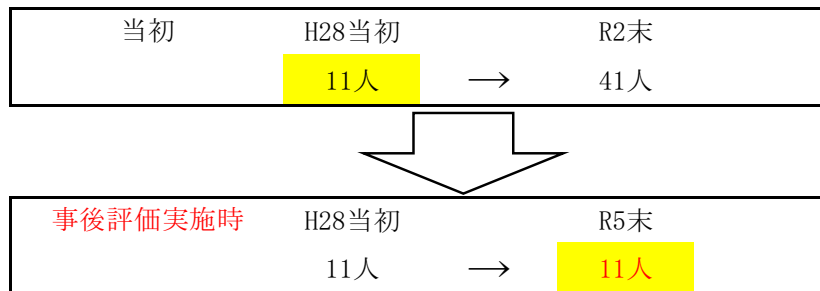
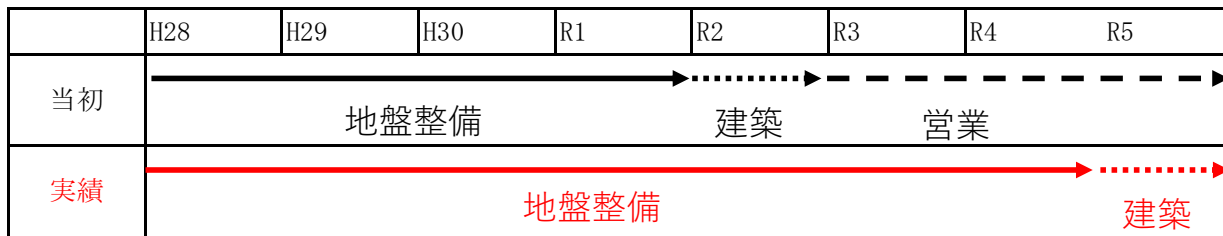
従後見込み：R2までに飲食料品小売業とその他の小売業の2事業所が立地すると仮定

H24経済センサス活動調査（荒尾市統計書3-⑤）より、飲食料品小売業の1事業所当たりの従業者数→1301/159=8人

福祉系（社会保険・社会福祉・介護事業）1276/58=22人

計 30人増加 11+30=41人

スケジュール



当初は、R2までに飲食料品小売業とその他の小売業の2事業所が立地すると仮定していたが、近年の自然災害に対応した防災対策の地盤の嵩上げや、一部街区のみでの使用収益開始を行うのではなく、隣接する街区と一体的に使用収益を開始することにより、都市機能誘導を行う上で、柔軟な土地活用や地区全体の価値向上につなげるため、施工工程の変更を行った。

土地区画整理事業も終盤に差し掛かることから、事業終盤にかけて一気に効果が発現される見込みである。